

広報

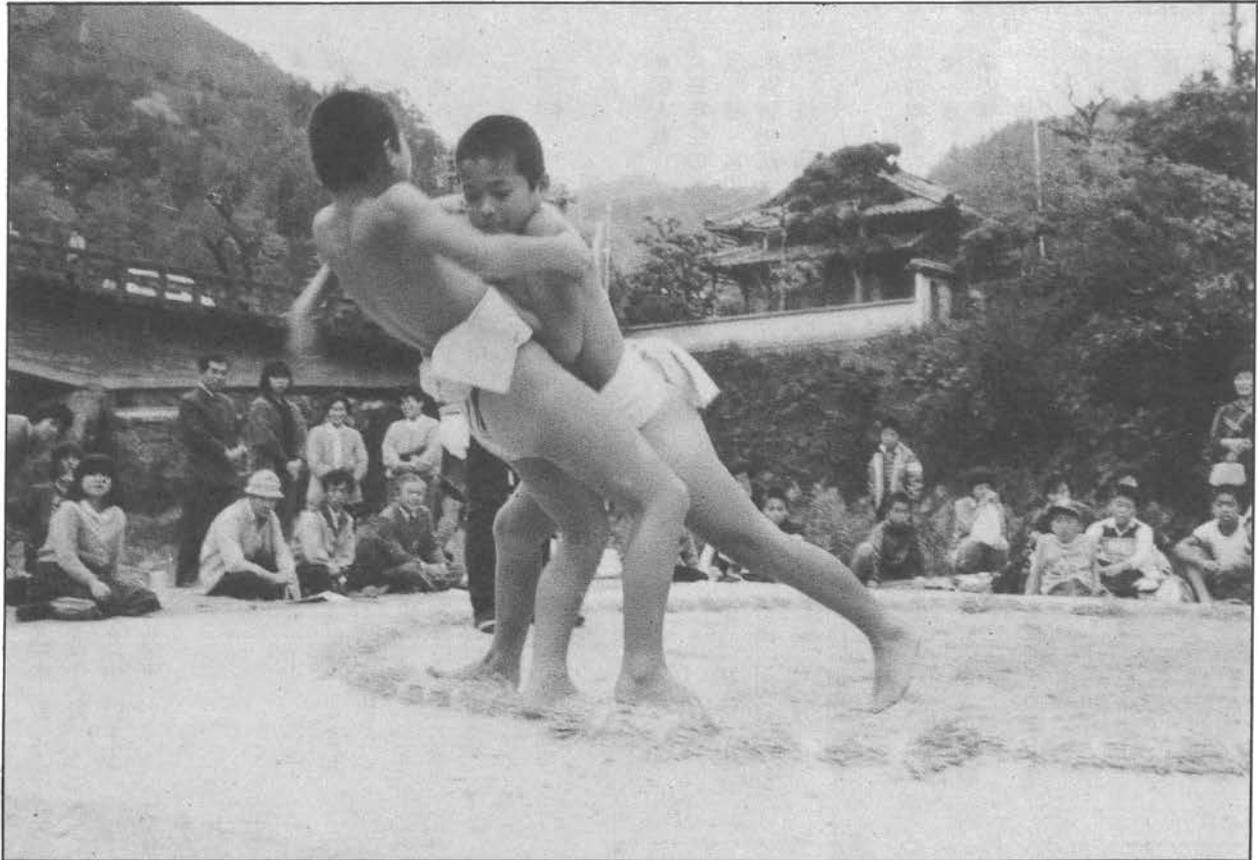
肱川

1985

12月



No. 33



第1回 ふれあいまつり

—会場には笑顔と活気—

ゆたかな町づくりをめざす農協・森林組合・商工会・町共催の第1回ふれあいまつりは、11月23・24日の2日間天候に恵まれて沢山の人出となりました。農産物と、その生産技術の写真・パネルの展示、杉・檜材柱や間伐材利用建物の展示、しいたけ共進会、商工露天市等20余の催しは、笑顔と活気にあふれました。

鹿野川河原では10数年ぶりに子供相撲大会も行われ、豆力士たちが声援をうけて土俵いっぱいになり力相撲を展開し、谷間に大きなかん声があがりました。

(写真：鹿野川河原での子供相撲大会)

今月号の主な内容

—町報—

- ふれあいまつり子供相撲大会…2
- 肱川の農林業…3
- 子子林地区農業実能調査…4
- ふるさとだより…7
- お知らせ…16

—農林だより—

- 肱川ふれあいまつり…8

- 第4回林業教室…9
- 木材・椎茸市況…10
- 今月の農作業…11

—公民館報—

- 大谷・正山両PTA交流会…12
- 肱川の民俗…13
- 肱川中文化祭…14
- 大谷文楽公演…15

町民のうごき

人口 3,807人 (-1)
 男 1,866人 (-6)
 女 1,941人 (+5)
 世帯数 1,060世帯 (±0)

(昭和60年11月30日現在)

小・中学生百五十六名が

土俵入り

ふれあいまつり子供相撲大会

子供相撲大会は、十一月二十三日に小学生の部、二十四日に中学生の部と二日間にわたって行われました。

小学生の部は団体戦に正山・大谷・岩谷・中野の各小学校から二十一チーム・六十三名、個人戦は三年生以上八十名が参加しました。

中学生の部は、団体戦に河辺中から六チーム・十八名、肱川中から十八チーム・五十四名、個人戦には両校合せて七十六名の選手が参加しました。成績は次のとおりです。



見合って/行司の中居満登さん

【小学生の部】

●団体戦
優勝 中野小Gチーム(四年 和気淳・五年松下清一・六年久保田大介)

準優勝 中野小Eチーム(四年 森本淳・五年前田正樹・六年兵頭義輝)

三位 中野小Iチーム(四年 富永泰成・五年金田大輔・六年高岡清茂)

●個人戦
○三年生の部
優勝 宮川 雅光(大谷小)

準優勝 富永 篤(大谷小)

三位 和気 拓(中野小)

〇四年生の部
優勝 和気 淳(中野小)

準優勝 新山 秀樹(中野小)

三位 森本 淳(中野小)

〇五年生の部
優勝 浅野 誠司(子林小)

準優勝 前田 正樹(中野小)

〇六年生の部
優勝 萬岡 清茂(中野小)

準優勝 森 巨人(中野小)

三位 久保田大介(中野小)

〇二年生の部
優勝 柴田 建一(肱川中)

準優勝 沖浦 秀紀(肱川中)

三位 中岡 隆二(肱川中)

〇三年生の部
優勝 宮本 修一(肱川中)

準優勝 沖 勇二(肱川中)

三位 岡本 文夫(河辺中)

〇個人戦
○一年生の部
優勝 森本 竜二(肱川中)

準優勝 重岡 将明(河辺中)

三位 松田 勉(肱川中)

〇二年生の部
優勝 柴田 建一(肱川中)

準優勝 沖浦 秀紀(肱川中)

三位 中岡 隆二(肱川中)

〇三年生の部
優勝 宮本 修一(肱川中)

準優勝 沖 勇二(肱川中)

三位 岡本 文夫(河辺中)

〇個人戦
○一年生の部
優勝 森本 竜二(肱川中)

準優勝 重岡 将明(河辺中)

三位 松田 勉(肱川中)

〇二年生の部
優勝 柴田 建一(肱川中)

準優勝 沖浦 秀紀(肱川中)

三位 中岡 隆二(肱川中)

〇三年生の部
優勝 宮本 修一(肱川中)

準優勝 沖 勇二(肱川中)

三位 岡本 文夫(河辺中)

〇個人戦
○一年生の部
優勝 森本 竜二(肱川中)

準優勝 重岡 将明(河辺中)

三位 松田 勉(肱川中)

〇二年生の部
優勝 柴田 建一(肱川中)

準優勝 沖浦 秀紀(肱川中)

三位 中岡 隆二(肱川中)

〇三年生の部
優勝 宮本 修一(肱川中)

準優勝 沖 勇二(肱川中)

三位 岡本 文夫(河辺中)

二十一チームが参加

川上地区クロッケー大会

ふれあいまつりクロッケー大会は、十一月二十三日、肱川中学校に河辺村から八チーム(二十四名)当町から十三チーム(四十一名)が参加して、午前九時から行われました。

予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦です。められ、競技の結果は次のとおりです。

優勝 中央Bチーム(肱川)

沖美恵子・菊池阪子・兵頭幸子

二位 坂本Bチーム(河辺)

上久保ハル・熊野オチエ・岡田モモエ

三位 岩谷Cチーム(肱川) 山本未波・久岡重信・宮田藤一



クロッケー決勝戦

心のふるさと



正山小4年 中岡 佳奈枝

夕日

まっかなトマトより赤い夕日
山の中に ゆつゝの ゆつゝの
かめのようにおろろろ
夕日が もう見えなくなるかと
思った時
一本の線が出てきた。

夕日がわらわらする。
わたしには、こころ聞えた。
「あしたは、晴れだよ。
いねかりができるよ。
あしたもそのえがお見せてね。
わたしは、思わず
「うん」といった。
夕日 夕日 ありがとう。」

水稲作付面積は定着

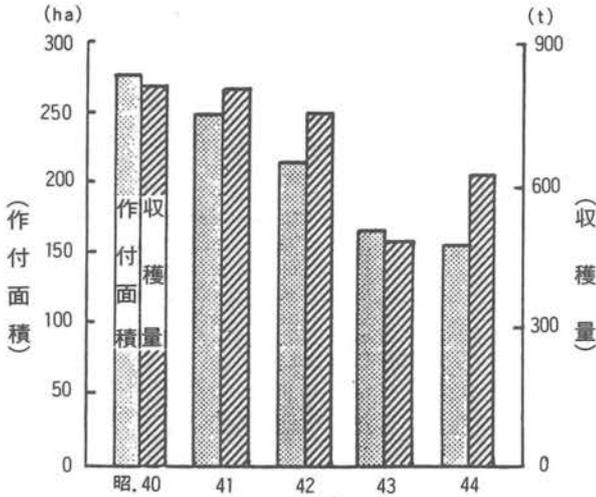
水稲作付面積は定着

昭和五十九年の水稲作付面積は百五十八(一)で四十年に比べ百十九(一)(四三%)減少しました。これは四十五年以降の生産調整、果樹振興対策、水田利用再編対策等の推進により減少を続けたためです。

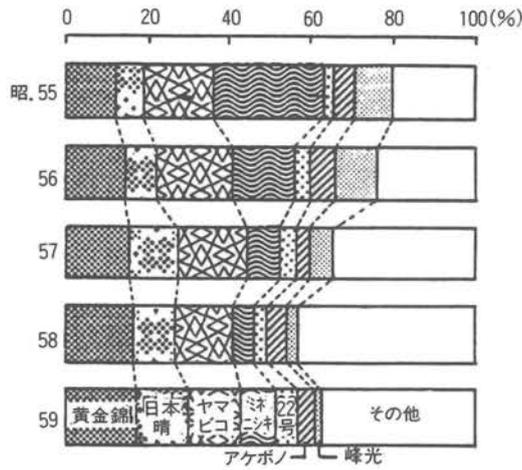
水稲収穫量も作付面積の減少に伴って漸減を続け、五十五年は異常気象もあって過年度最低を記録しました。しかし五十六年以降、作付面積は安定的に推

移し、生産技術向上と天候に恵まれたことから増勢に転じ五十九年の十(一)当り収量は過去最高となりました。また、品種別作付面積の動きをみると、黄金錦・日本晴が増えて、峰光・ミネニシキ及びヤマビコの減少が目立っています。

水稲作付面積と収穫量



水稲品種別作付面積



水稲作付面積と収穫量及び品種別作付面積

『愛媛食糧事務所調べ』・『農作物調査』の結果による。

単位 { 作付面積: ha, 収穫量: t }

年次	作付面積	10a 当り 収量	a り量	収穫量	政府米 買入 数	品 種 別 作 付 面 積 構 成 比 (%)						
						黄金錦	日本晴	ヤマビコ	ミネニシキ	農林22号	アケボノ	峰 光
昭. 40	277	292	kg	808	—	—	—	—	—	—	—	—
45	250	321		803	—	—	—	—	—	—	—	—
50	215	350		753	327	13	9	24	4	6	5	11
51	207	336		696	294	11	8	23	4	5	6	10
52	213	350		746	284	8	8	20	21	4	4	11
53	186	371		690	256	8	5	17	31	3	5	9
54	166	361		599	246	8	5	20	27	2	5	11
55	165	287		474	172	12	7	16	27	3	5	11
56	158	368		581	219	15	8	19	15	3	5	10
57	158	330		521	216	16	12	17	8	4	3	5
58	158	385		608	248	17	10	15	6	3	4	3
59	158	388		613	282	17	13	13	7	6	5	1

No.

わが家のアトク

30



お父さん 徳栄さん(27歳)
お母さん 千代美さん(25歳)

井上伸也くん(市之畦)
S 59・2・28日生まれ(一歳10か月)

ぼくは、わんぱく健康ちゃんだ。
お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、みんな大好きです。お絵書き、砂遊び、お友達と遊ぶのが大好きです。お友だちもいっぱいいるよ。いたずら、かけっこ大好きで、しかられたってへっちゃらだ。
桃太郎さん、金太郎さんより強いんだぞ。



お父さん 利明さん(27歳)
お母さん 千代さん(27歳)

上田健太郎くん(中野)
S 58・11・24日生まれ(二歳)

わが家のわんぱく大将、伸也です。わがままで、まだまだ甘えん坊で困っています。車が大好きで乗せるといつも上機嫌、愛敬もので、人懐っこいのはいいんだけど、近所に友達いないせいか、だれにでもついて行ってしまおうので心配です。将来は、活発で、思いやりのある優しい子になってほしいと思っています。

高齢化、離農傾向を背景に

規模拡大に意欲もつ農家も

予子林地区農家実態調査報告

予子林地区の農業は、明治十五年頃、養蚕業が導入されて以来百年、まゆが農業収入の大きな柱となつて地区の経済を支えてきました。近年価格の低迷に加え労働力の不足などによって生産額第一であった座が危うくなりつつあります。

当地域は昭和五十八年と五十九年の二ヶ年で、新農業構造改善事業により、一億三千八百万円の事業費で約十のの水田区画整備を完成し農業の近代化と活性化が進められていますが、一戸当りの耕地が少なく、収益も低い農業より、確実性が高く現金収入になる土建業などの農外へ就労の場を求める傾向は次第に強くなつております。しかしその土建業も諸情勢の変わり不振の続く現状では、これに依存することも難しくなつて来ております。

家の意向や営農の実態などを明らかにし、足元から農業を見直すこと必要から予子林営農林推進会議ではこの調査を実施しました。この調査結果を次のとおり紹介し今後の営農改善を進める計画の参考資料として、予子林の農業、私達の農業を考えたと思ひます。

この調査は、本年七月予子林地区内で十以上を耕作している農家百十一戸を対象に個人記入回答（一部高齢者の農家は、役員で聞きとりによる）で実施し、回収率は百割でした。

一、家族構成 (図1・表1)

子供は少なく、小人数

若者の流出によつて一世帯あたりの家族数は少なく、特に高齢者の一人住まい八戸と二人家族が三十二戸もあり、これは全体の三六割をしめています。部落別では中津が十九戸中十五戸までが、三人以下の家族で平均二・八人と最も少なく、全体の平

均世帯数では三・五人となっております。

人口を年齢別にみると十五歳以下の子供六十五人（一六・一割）に対し、七十歳以上の老人が、七十人（一七・四割）となつており、中でも中津は子供が二人しかおりません。

(表1) 農家の戸数と人口

区別 集落名	農家 (戸)	非農家 (戸)	計 (戸)	農家のみの家族数 (人)					1戸平均家族
				男	女	計	15歳まで	70歳以上	
柳	17	2	19	24	36	60	12	6	3.5
郷	17	4	21	28	31	59	6	13	3.4
市之畦	12	3	15	20	25	45	6	11	3.7
瓜生谷	18	0	18	36	35	71	13	9	3.9
町	6	24	30	9	12	21	5	3	3.5
藤之原	17	7	24	37	37	74	18	10	4.2
小倉	5	1	6	10	11	21	3	5	4.2
中津	19	10	29	29	24	53	2	13	2.8
計	111	51	162	193	211	404	65	70	3.5

(表2) 後継者の有無と就農状況など

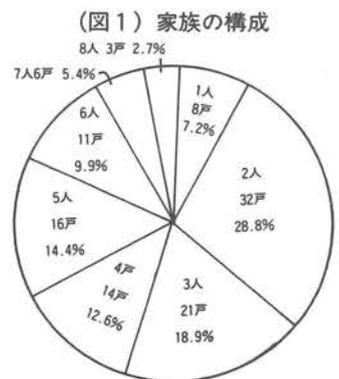
区別 集落名	すでに就農している 将来も農業中心でいく	農外中心でいく 将来も	まだ就農していない				わからない どうするか	答えられない まだ子供で	後継者と なるべき者がいない	計
			将来は農業中心でいく	将来は農業もやる	将来は農業はやらない	将来は農業をやめる				
柳			1	2	3	4	4	3	17	
郷	1		1	3	2	1	1	8	17	
市之畦		2		4		1	1	4	12	
瓜生谷	1	2		6	1	3	2	3	18	
町				2		1	2	1	6	
藤之原	1	1		1	3	1	6	4	17	
小倉	1			2				1	5	
中津	1	1			2		9	1	19	
計	5	6		5	22	7	25	16	111	
合計		11				75		25		

後継者が有る農家は八十六戸になりますが、無い農家が二十五戸もあり、将来農業をやるうとする後継者は二十七人います。

表(2)を分析してみると次のとおりとなります。

- (1) 農業中心でやる 九人(九割)
- (2) 農外中心(農業もやる) 二十八人(二五割)
- (3) 農業はやめる(後継者なし) 三十二人(二八割)
- (4) わからない(子供で答えられない) 四十一人(三六割)

二、就労状況 農外就労者が多い (図2)



三、後継者 就農後継者が少ない (図3・表2)



均世帯数では三・五人となっております。人口を年齢別にみると十五歳以下の子供六十五人（一六・一割）に対し、七十歳以上の老人が、七十人（一七・四割）となつており、中でも中津は子供が二人しかおりません。

二世帯で、農家が主、農外のみの人九十七人あり、これは就労者の三五割に当たります。

二世帯で、農家が主、農外のみの人九十七人あり、これは就労者の三五割に当たります。

集落別にみると、藤之原は全戸に後継者がありませんが、郷は約五〇割の農家がありません。また中津は将来どうするかわからない後継者が十四人中九人もあります。

(図3) 後継者の就農状況



四、経営耕地 (図4)

経営規模が小さい

調査農家の経営耕地面積は九十二・六ヘクタールで一戸平均になると八十三アールになり、これは肱川町の平均一〇七と比較すると十七アール低くなります。

農地は栗園が全体の約半分に近い四十四・五割で四八割を占め次いで水田二二・一割、桑園一八・五割、畑三・四割、その他一割の順になっています。

水田は、二二・一・三割の内整備されたのは八・四割で整備率は三一・七割です。条件が悪く整備が困難な水田が多く今後の改田はあまり望めないで現在の整備田を高度に利用することが課題です。

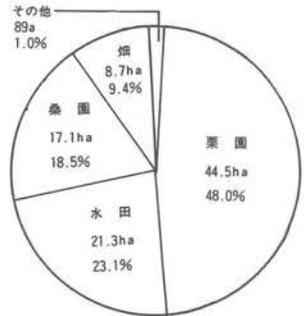
経営農地規模別農家数の割合



予子林地区遠景

経営農地規模別農家数の割合

(図4) 農地の状況



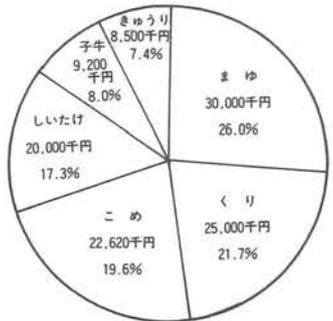
五、農畜産物 (図5)

反当り生産額が少ない

農産物の総生産額は、約一億一千八百万円でこれを一戸当りに割ると約百万円です。

は、一戸以下が七十七戸で七〇割、一戸以上が三〇割となっています。

(図5) 主要農産物の生産額



生産額の一位はまゆで、これは数十年来トップの座を守り、地区に定着した基幹作物です。

二位はくりで昭和四十年頃より急速に伸びましたが不適地も多く反生産額では五万円台です。

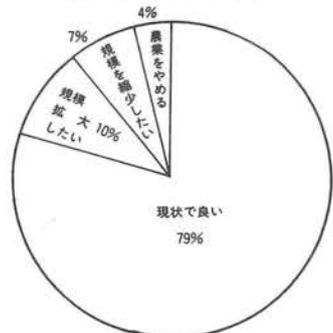
三位は米ですが、生産調整、水田再編等の影響で作付収量共に減少したものの区画整備や栽培技術向上などで安定しつつあります。四位のしいたけは原木が少なく伸びなやみ、五位の畜産も飼育希望農家が少なく停滞気味で、六位のきゅうりは不安定な価格変動はありますが遊休地の利用や水田転作として伸び、産地として町・農協も推進しており順位が代る気配です。

六、経営形態 (図6・表3)

十二戸が規模拡大したい

農業を専業としてしていると答えた農家は一四割に当る十六戸、第一種兼業は三割の二十五戸、第二種兼業は最も多く六三割の七十戸です。専業の多い集落は柳と藤之原の五戸と郷の四戸ですが、市之畦は専業が一戸もなく、全戸二種兼業のみです。五年後の経営形態をみると、現状の

(図6) 今後の経営



ままでよいとする農家が七九割の八十八戸あり、規模を拡大したい農家が縮小したい農家より三戸多く、農業をやめると答えた農家五戸があるものの全体としてはあまり変化はないと思われます。

規模拡大を望む農家十一戸のうち七戸が農地の購入を求めているのに対し、規模を縮小したい農家で農地を売却する農家は一戸もありませんでした。

七、農業所得 (図7)

五十万円以下が六五%

年間農業所得は一戸十万円〜五十万円が最も多く五十戸で、これは全体の四五割に当ります。次いで十万円以下が二十二戸の一九・八割と五十万円〜百万円以下が十三戸で

(表3)

経営形態の現状と5年後

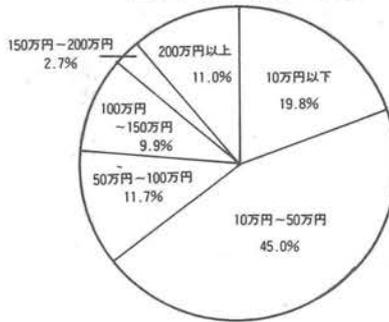
(単位：戸)

区分	現在		5年後				規模拡大したい				規模縮小したい			
	専業	第一種兼業	規模拡大する	現状のまま	規模縮小する	農業はやめる	農地の購入で	農地の造成で	借地で	作業受託で	経営委託・貸付	売却	荒しづくり	わからない
柳	5	2	10	2	14	1	1			1				1
郷	4	2	11	1	11	3	2	1			1		1	1
市之畦			12	1	7	2	2	1			1		1	
爪生谷		3	15	1	15	2		1			1			1
町		1	5		6									
藤之原	5	4	8	4	12		1	1	2	1				
小倉	1	3	1	2	3									
中津	1	10	8		19									
計	16	25	70	11	87	8	5	7	2	1	3	2	3	

一・七割、百万円以下が七十
六・五割を占めます。

農業所得を金額で概算してみ
ると約七千四百六十万円程度に
なりますが、調査では所得金額
で記入を依頼しましたが、作付
面積や平均的収量などからみて
生産額で上げている農家も多く
みうけられ、実際の所得額は二
割程度落ちるものと思われま

(図7) 農業所得の実態



八、農外所得
日雇いが多い (図8)

農外所得は就業状況からみる
と日雇(土建業)が最も多く団
体・会社・官公庁など約九十五
人ほどが農外へ就業となってお
り、その給料が主でそのほかに
林業収入や各種の年金等が入っ
ていると思われま。農業所得
に比較して高額の二百万円以上
の所得農家が九戸多く、百万円
以下は十三戸少なくなっていま

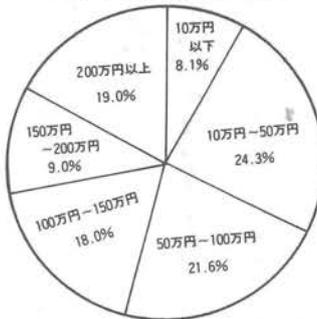
九、総所得 農外に依存



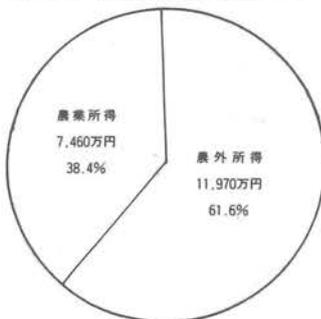
(図9)

子林地地区農家の総所得金額
は概算で、農業所得が七千四百
六十万円、農外所得が一億一千
九百七十万円、農外所得が農業
所得の二・六倍となっており農業
が主産業でありながら経済面
では農外に依存しています。

(図8) 農外所得の実態



(図9) 農業所得と農外所得



共に歩んだ五十年

七組がめでたく金婚式

「滝山から小藪へは小道を歩い
て上がったが、この上に家があ
るのかと不安であった……」と
小藪の〇〇さんの奥さんが嫁入
りの日を偲びながら思い出話を
されました。

そんな時代から五十年、こん
なに開けた時代になりました。
その間、苦楽を共に、夫婦力を
合せ、めでたく金婚式を迎えられ
ました。おめでとございます。
昭和六十年十一月十五日、肱
川町公民館で肱川町恒例の合同
金婚式が挙行されました。

今後共夫婦相和して後輩の良
き手本として益々頑張ってい
だきたいと存じます。
【今年金婚式を迎えられた方々】

- | | |
|-------|-------|
| ○協生 | 谷本 恒雄 |
| ○小 藪 | 高倉 勝長 |
| ○小 藪 | セイヤ |
| ○小 藪 | 台本登起雄 |
| ○小 藪 | ツギエ |
| ○小 藪 | 竹本 義行 |
| ○小 藪 | ユキエ |
| ○下鹿野川 | 和氣不二夫 |
| ○下嵯峨谷 | 渡辺 藤常 |
| ○下嵯峨谷 | スミエ |
| ○椽之木瀬 | 上野光太郎 |
| ○椽之木瀬 | キク |

「みんなそろって明るいお正月を」 歳末たすけあい運動にご協力を

お正月になっても、
長期療養等のため病
院や施設で過ぎなけ
ればならない人、寝
たきりの人、低所得
の人等恵ぐまれない
人々が肱川町にも沢
山おられます。
そのため、毎年十
二月に歳末たすけあ
い運動を行なってい
ます。
今年も、区長さん
を通じて皆さんに募
金をお願いすること
といたしております。
あなたのまごころを
募金に託してお寄せ



あけまして
おめでとございます
年末には心温まる赤も頂きまして
ありがとうございます
一生懸命釣ります
これからよろしくお願ひします

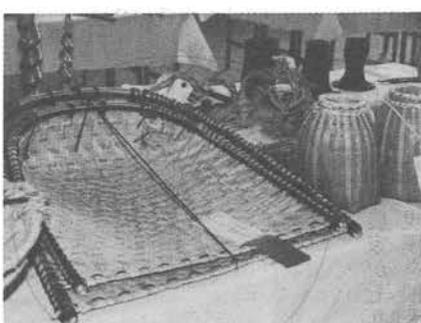
(宇和町の福祉施設入所児童からのお礼状)

下さい。社会福祉協議会では皆
さんからお寄せいただいたお金
を年末までに次の方々にお届け
し皆さんの温かいまごころをお
伝えいたすこととしております。
◎長期療養をしている人

堀尾末子さんに金賞

第一五回老人趣味の作品展
去る十一月十六日から十九日
の間、東宇和郡野村町で開催さ
れた老人趣味の作品展で、川柳
の部に出品された大谷の堀尾末
子さんの作品が見事金賞(知事
賞)を獲得されました。又、協
生・坪田嘉儀さんの「箕」が佳
作に入賞しました。

この作品展には、十六人の方が
ら二十二点が出品されました。
金賞(知事賞)作品
一芸は よさこいだけの
土佐生れ



佳作の「箕」

- ◎福祉施設へ入所している人
- ◎寝たきりの人
- ◎低所得で生活に困っている人
- ◎お世話になっている福祉施設
- ※大口寄附者には感謝状が贈られま
す。
- 一万円以上 県募金会長
- 五万円以上 中央募金会長

大阪・東京で

肱川会を開催

京阪神地区肱川会は十月十三日、大阪市淀川会館に中野忠志会長他四十名と、東京会、東海会の役員の方も出席されて、開かれました。

当町からは、大野町長・久保田商工会長・森総務課長・上田企画課長の四名と、大阪出張中の山口議員が出席しました。

ふるさとだより

肱川会京阪神地区は、京都・奈良・滋賀・大阪・兵庫と広い範囲ですが、前年から二回目の方、今年はじめの方、それぞれ参加され話に花が咲き、なごやかに交流と親睦がなされました。

特別町民になっていただいている五十

崎町出身の大野徹二氏と、大阪市にお住いの中畑光子さんが特別会員として出席されており、交流の輪が拡くなった感じでした。

東京地区肱川会は、十一月十日千代田区の主婦会館に大越謙会長他四十一名と京阪神会、東海会から役員の方が出席されて開かれました。

当町からは、永田収入役・農協土居課長・増田建設課長・佐久保議会事務局長が出席しました。

特に役員さんからの要望で、町の特産品である、乾しいたけ、みそ、ひしお、文楽もなか、よもぎカリントウ、など一〇〇余品を持参し、即売しました。なかで、ひしお・キュウリ粕漬・よもぎカリントウなど、ふるさとの手造り品に人気があり好評でした。

両地区とも、本年八月に行なった特別町民の集いを中心としたスライド「肱川」を見ていただきましたが、肱川の移り変りを熱心に見入っておられました。生れた郷里のこと、お父さん・お母さん・ご兄弟のことなど回想されている様子でした。

総会行事後の懇親会では、肱川の名酒「養老」を飲んでいただきながら話はずみ、アツという間に時間は過ぎてゆきました。終りに、

兎追いし かの山
小鮎釣りし かの川
夢は今もめぐりて



京阪神肱川会総会



東京地区肱川会総会

忘れがたきふるさと
そうです「ふるさと」です。
全員で合唱です。

「また来年も会いましょう」「お元気で」「さようなら」と名残りはつきず、盛会のうちに終りました。

会員皆様のご活躍とご幸福を願って……。お元気で。

特別町民からの

お便り

特別町民の方から「ふるさとの香り」のことや、あれこれ連絡があります。交流の輪を広げていただくため、それを原文のまま紹介させていただきます。

心はずむ開箱

大阪府枚方市

松下 富美子

10月10日「ふるさとの香り」

着。心楽しく開箱いたしました。此の度も色々心こもった品品お送り頂きまして有難うございます。見事な栗沢山送って頂き又「いがつき」には感嘆いたしました。新米も早々と賞味させて頂きます。

次回お正月用品も今から楽しみにしています。私共のところが紳・輪じめ・つるの葉は不要です。何か他の物をお願いしたいと思います。

箱を開けて次々と出てくる品を見るのと心の温まる思いがします。来年も又お願いすべく、10月11日振替による送金を致しました。どうぞよろしく。

皆様様の健康と今後益々のご活躍をお祈り申しあげます。かしこ

兵役時代、鹿野川に

山口県宇部市

植田 正太郎

「ふるさとの香り」10月10日16時ごろ受領しました。有難うございました。

一、就職又は勉学の為、遠く郷里を離れて下宿している子どもが、ふるさとの母からの小包便を受取ったような感じ……。

二、広報肱川を読んで、町のよすががよく解ります。私も肱川町鹿野川には、兵役時代からいろいろお世話になって、縁が深いのですが、私の実の郷里と同じように思っております。

三、ふるさと会員同志の横のつながりが欲しいと思います。年4回発送の都度、会員の名簿とか出身地、自由投稿、その他、本紙のような交流落書的なもの。

四、ふるさと肱川の香りでアメのウオはありませんか？

いがつき栗に

子供が大喜び

埼玉県戸田市

東田 秀行

前略

いつも楽しみにしているふるさとの香りが着きました。ありがとうございます。荷物の中を見るのが、とってもしつて、ワクワクします。何んだか子供みたいですね。

今回は、いがつき栗が入っていましたので、子供は大喜びで学校の教材に持って行き、私は先ず栗まんじゅうをひと口……今さらなんのその、おいしい物を食べている時は幸せな気分になりますよ。

箱を開けて、添加物の入っていない、安心できる物をいつも考えて頂いていることでしょうか。

これからも、ふるさとの味、香りのする物を楽しみにしていきます。皆様もご苦労でしょうががんばって下さいませ。

肱川ふれあいまつり

盛大に開催

第一回・肱川ふれあいまつりは、去る十一月二十三日・二十四日の両日、盛大に開催された。

農協では、農産物品評会、肱川町の農業の現状等をパネル図表にし展示、電化製品及び、シルク、シルクの展示即売をした。又、祭りにふさわしく、うどんコーナーでは、うどんの食べ放題、焼肉コーナーでは食べ見ての良質肉の即売をするなり又農機具の展示即売を実施した。

農産物品評会では、野菜・果樹・穀物等 一二三点が出品さ

れ、審査には、大洲普及所・大洲食糧事務所の各先生方をお願いをし採点をして頂いた。その結果は次の通りである。

計	一等	二等	三等
野菜	三点	五点	六点八
果実	三点	四点	六点
穀類	二点	二点	二〇点
計	八点	一二点	二〇点



農産物品評会場(農林会館)

栗出荷完了す

今年度の生栗出荷は、八月二十七日を皮切りに出荷が始まったが、玉ぶとりの大切な時期に降雨量が少なく、予想をしていた生産量からはるかに下廻った。去る十一月十六日に栗同志会支部長会を開催し今年度の栗の精算について協議された。

出荷量では、当初目標の約五九%で三三三t強だった。価格にあっては平均二七六円九六銭で、肱川の生産状況から見てもあまり価格の方も良い方ではなかった。

(表1) 60年産生栗販売数量 (単位: kg)

販売先	3L	2L	L	M	S	割栗	虫栗	合計
現金売	1,204	1,219	152	105	550	356.5	254	3,840.5
送り状売	2,306	756	1,112	37		219	105	4,535
市場	71,170	112,485	66,619	25,995	9,890	110.5	9,064	295,333.5
缶づめ		3,960	17,200	3,640				24,800
加工場		5,040	10,260.6	1,160		2,148	49	18,657.6
合計	74,680	123,460	95,343.6	30,937	10,440	2,834	9,472	347,166.6
%	21.5%	35.6%	27.5%	8.9%	3.0%	0.8%	2.7%	100%

(表2) 地区別出荷状況

支部名	目標	実績	昨年	目標対	昨年対	件数
鹿野川	54,630	28,320.8	45,992.6	51.8	61.6	50件
小藪	69,030	29,680.6	58,089.2	43.0	51.0	58件
中野	18,360	8,295.9	15,510.8	43.0	53.5	24件
大和・肱栄	66,780	51,955.1	56,204.1	77.8	92.2	33件
岩谷	47,900	25,592.4	40,753.2	53.4	62.8	39件
中津	14,140	9,045.0	11,787.6	64.0	76.7	19件
宇和川	154,860	83,931.2	130,219.1	54.2	64.4	144件
大谷	92,940	67,219.6	78,101.6	72.3	86.0	126件
子子林	81,360	49,407.8	68,370.6	60.7	72.3	95件
合計	600,000	353,448.4	505,028.8	58.9	70.0	588件

農協のクローバ定期積金



年末金融推進実施中

肱川農協貯金年末目標三十三億三千万円の早期必達にむかって役職員一体となって頑張っております。

昭和六十年も静かに終わろうとしておりますが、金融自由化の波は次第に高くなって参ります。資金充実確保の必要が迫られております。

このような中で農協信用事業は組合員および地域住民に役立つ、地域密着の金融機関として責任を果たすためにも、肱川農協年末貯金目標の早期達成をはからねばならない。

年末総ざらいは、十二月三十日と三十一日の二日間皆さんのご家庭に職員がお願いに上ります。よろしくご協力をお願いします。

第四回 林業教室

☆クヌギ林の造成について

元愛媛大学助教授

金子章

一、人工造林

ア、苗木の処理

苗木の根切りは、20〜25cm、地上部は、10〜30cm程度残して切りとる。

イ、植付本数

材積成長、伐株の枯損率、良質原木の確保と生産量の維持等を総合的に判断するとha当たり4,500〜5,000本が適当。

ウ、植付け

植穴はできるだけ大きく深く、(径30cm・深30cm)掘り、地上部の幹が3〜4cm地中に入るよう深植え、ていねい植えとする。

エ、植付け時期

春植えは2月下旬〜3月、秋植えは10月上旬〜11月上旬が適期であるが、一般には春植えが安全である。

オ、施肥

施肥時期は、3〜4月が適当

であるが、新植地は活着を確かめてから施用する。

幼齢期は、環状施肥、中齢期、主伐前は、下刈をした後、バラマキ施肥とする。いずれも連年施用の場合は、前年の2割増しとする。

肥料の種類は、森林用化成肥料と緩効性肥料(IBDU、IB化成、コーティング肥料等)がある。なお、名荷谷で、林業試験場が肥培試験を実施中です。

カ、下刈・つる切

下刈は、新植年は一回、2〜3年目は年二回(6月上旬と7月中旬〜8月上旬)、その後6〜7年目まで年一回(6月上旬〜7月上旬)必ず実行する。

つる切は、つるを地際から切るようにする。

キ、枝打ち

力枝が発達し、隣接木を被圧したり、樹形を悪くする枝は、適宜手のとどく程度まで枝打ちするとよい。枝打ちの林齢は、5〜6年生時に実施する。

ク、台切り

樹形が悪い木や、主幹がはつきりしていない木は、生長休止期間中(3月)に台切りする。林齢は、3〜6年生の間に行う。台切りの高さは、低い方が萌芽生長が良い。

なお、台切りと同時に施肥をすると効果的である。

ケ、伐採

伐採の時期は、萌芽更新を考えると2月下旬〜3月下旬であるが、シイタケ原木としては、10月下旬からとなる。

伐採方法は、傾斜地では山側の地際から伐り、切り口はなるべく平滑にし、谷側にやや傾斜させる方法が良い。伐倒方向は、山の上方に倒すと葉枯しが良好で、玉切りや搬出の能率が良い。

二、萌芽更新

ア、萌芽の特性

萌芽の生長は、伐採高が低いほど良く、伐根直径は、同林齢では大きいほど良い。萌芽力は、伐採樹齢が若いほど強い。

イ、株減り

株減りは、根株から萌芽しないものと萌芽後、枯死するもので、林齢・伐採回数・環境条件等によって異なる

株減り率は、10〜30%といわれている。

ウ、補植

健全な株が、10アール当たり250株以上保持できるよう補植に努める。

補助は、3年生くらいの大苗を用い、被圧されないよう連年施肥と早期下刈を行う。

(単位: ha)

年植本数と必要原木林面積

年植本数(個数)	要原木林面積		備考	
	コナラ	クヌギ	備	考
3,000本(6万個)	12.20	5.60	ha当たり収穫量	原本利用率
			コナラ 70m ²	70%
			クヌギ 100m ²	80%
5,000本(10万個)	20.40	9.40	伐期	
			コナラ 20年	
			クヌギ 15年	1m ² =100本
7,000本(14万個)	28.60	13.10		
10,000本(20万個)	40.80	18.80		

資料: 日本きのこセンター

エ、下刈り・つる切

新植に準じ、ていねいに行う。早期の下刈が重要である。

オ、芽かき(萌芽の整理)

芽かきは、2〜4年目の台風シーズン後から始め、数年間で1〜2回行う。早く行うと虫害、風害等で失敗するおそれがある。二本立にする場合は、アバレ木と劣勢木を順次除去し、同じ大きさのものを残す。萌芽は、できるだけ地際の生長力の旺盛なものを育てる。

なお、二代目はできるだけ、一本立ちとする。

カ、伐採

伐採位置は、3代目から前回伐採点の上部とする。

ほだ場の相対照度

相対照度(%)	ほだ場の状態
26以上	光が多すぎる
10〜25	適(下草が生えている)
(15〜20)	最適
5〜9	やや暗い
4以下	暗すぎる

資料: 日本きのこセンター



'85

君の未来 ● 緑の地球 国際森林年



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクヌギ林造成から!

肱川土場木材相場表 第396回 昭和60年11月18日
県森連市より (単位才当り:円)

長さ	未口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		チョク	マガリ	チョク	マガリ		
4 m	7cm下	本 255	本 63	本 323	本 63	18cm上 71 24cm上 74 30cm上 92	松・バルブ 未口 6cm上 長さ 2m 33円
	8cm上	48	23	74	33		
	13cm上	50	34	109	71		
	18cm上	69	—	116	—		
3 m	7cm下	本 85	本 19	本 19	本 19	18cm上 64 24cm上 67 30cm上 74	雑・バルブ 未口 6cm上 長さ 2m 41円
	8cm上	38	27	52	28		
	11cm上	38	27	78	28		
	13cm□	74	—	126	—		
	13cm(元)	102	—	180	—		
2 m	7cm下	本 42	本 7	本 42	本 7	13cm上 33 30cm上 33	雑・バルブ 未口 3~6cm 長さ 2m 1本71円
	8cm上	25	15	25	15		
	16cm上	39	15	49	22		
	30cm上	57	—	109	—		
6 m	13cm□	70	—	183	—	松・ハリ材 16cm~22cm	3m 64円 4m 79円 5m 92円 6m 85円
	13cm(元)	95	—	295	—		
特選	13cm□	127	—	190	—		
	13cm(元)	250	—	512	—		
足場	1m当り25~150円		尺当り8~50円		1等材		
備考	杉・桧材は、柱・中目板を中心に売れ行き好調にて強保合推移するも、松・杉は出荷量の増加に伴いやや値下りする。						

肱川町森林組合乾椎茸相場表

1. 市売日……昭和60年11月26日
1. 販売数量……67ケース 1,287.5kg
1. 数量内容及び平均単価

区分	銘	香	信	ドンコ	特用バレ	コーコ	その他
数量(kg)	1,050.1	—	—	—	223.9	—	13.5
比率(%)	81.6	—	—	—	17.4	—	1.0
平均単価	4,140	—	—	—	2,920	—	1,900

1. 銘柄別価格

銘柄	単価	銘柄	単価
大厚	9,800	ドンコ小	3,800
中厚上	—	特用大業	4,500
中厚並	6,450	大バレ	4,100
小厚	4,130	特用中業	3,800
大ウス	6,700	中バレ	3,500
中ウス上	—	特用小業	3,050
中ウス並	5,950	小バレ	2,580
小ウス	3,610	変形大	—
ジャミウス	2,750	変形小	—
ドンコ大	7,600	色落	1,900
ドンコ中	6,150	コーコ	9,890

秋冬野菜の収穫が終了すれば一番大切な土づくりの時期となります。

土づくりの第一は、有機質堆肥の施用です。

春夏野菜の優秀な方は、冬季に堆肥を施用して土とよく馴染ませていきます。

有機質堆肥は種類によって施用基準があります。

種類

オガクズ牛ふん	三ツ	十割施用量
オガクズ豚ふん	一ツ五百	
けいふん	一ツ	
パーク堆肥	一ツ	
ワラ堆肥	二ツ	

以上の基準を参考にして施用して下さい。

野菜畑の土づくり

有機質が土の中で醗酵し土と馴染む期間は約一ヶ月とされています。

冬季は地温が低いため二ヶ月は必要となります。

有機質の施用後、反当り苦土石灰 百*。 磷酸肥料である燐または、過磷酸石灰を四十*を施用しますと有機質の分解促進と土壌の改良となります。

次に、土壌の深耕が重要な作業となります。

耕耘によって心土を少しでも掘り上げ、作土を深し野菜の根が伸びるようになります。

夏秋きゅうりの栽培予定地は有機質堆肥は基準より多目に施用して下さい。

ガス漏れ警報器設置促進中

家庭用LPガス警報器

アツ子

型式 YP-005E

漏れたガスを検知して、危険のせまっている事をブザーが鳴って知らせます。

取り付けは農協へ

¥4,000



「高圧ガス保安協会」検定合格品

今月の農作業

果樹の管理

ゆづ

一、ユズの害虫防止

収穫後樹勢が回復してから、ヤノネやイセリア等のカイガラムシ類を主体に防除する時はマシン油の四〇倍、ミカンハダニを主体に防除する場合は六〇倍液を散布して越冬虫を防除する。

マシン油は他剤と異なり、オイルの膜で物理的に窒息死させるので直接虫にかからないと効果が劣るので、ていねいにむらなく散布することが大切です。

栗

一、栗の害虫防除

1 近年カツラマルカイガラムシによる被害が多くなり、樹勢が衰弱したり、枯死にいたる園が拡大しているため、園をよく見廻って、発生園は十二月にマシン油の二五倍液をムラなくていねいに散布して早期防除に努め樹勢回復を図って下さい。

2 クスサンの被害を受けた園は特に、園を見廻り、主幹や大きな枝に卵を見つけたら採取して越冬卵をなくして、五月の幼虫発生を防止し、葉の食害を

なくする。

キウイフルーツ

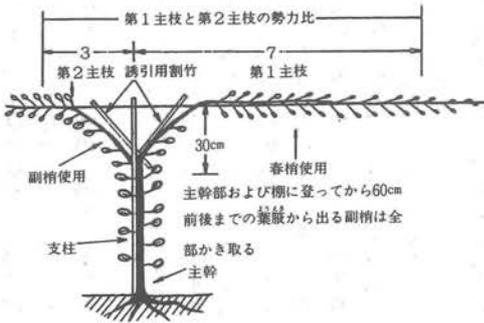
一、日当いの整枝せん定 キウイ 1、日当たりをよくする

キウイフルーツは収穫後貯蔵して出荷する作物ですから、日照時間の長い、日当たりのよい園で、適正なせん定をすることにより初めて貯蔵性に富んだ大玉果が生産されます。

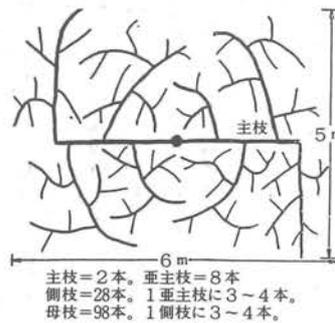
2、せん定の基本

- (1) 時期は十二月上旬から二月上旬頃に行なうとよい。
- (2) 整枝の樹形は一字整枝が適当です。二本主枝、亜主枝八〜一〇本、亜主枝上に三〜四本の側枝を置き、一樹に一〇〇本位の結果母枝を着ける。
- (3) 側枝は古くなると強い結果枝が得られず、大果生産がむずかしくなるので、切り返しや、間引きで、充実した発育枝を発生させます。
- (4) 結果母枝は節間が短かく、芽のふくらんだ前年の発育枝と前年結実した結果枝で生長のよいものを、八〜一〇節位を使います。
- (5) 母枝の密度は二〜三平方メートルに一〇本位あれば充分です。

(図1) 主枝の仕立て方



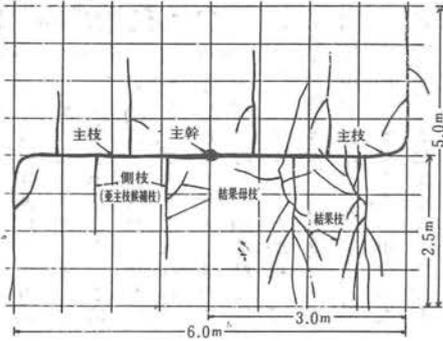
(図4) 冬季のせん定の完成樹形の一例



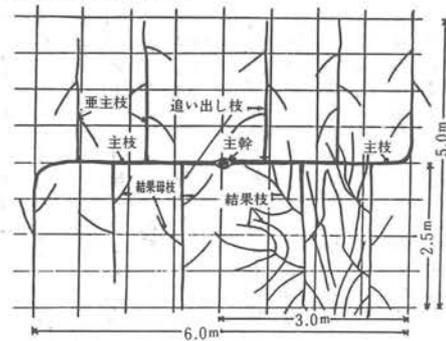
(7) 整枝せん定の実際

(6) クワシロカイガラムシが生している園では、樹勢が悪くなりやすいため、マシン油乳剤の一五倍液で防除して下さい。

(図2) 一字整枝(2年目)



(図3) 一字整枝(3年目)



1月		1月	
LPガス配達予定日		醤油配達予定日	
大谷・朧 米	6月13日	1月10日(金)	小藪・岩谷
小藪・汗生	7月22日(火)	1月17日(金)	宇和川方面
子子林・大駒馬	9月24日(金)	1月29日(水)	岩谷方面
正山・中居谷	10月25日(土)	1月28日(火)	宇和川北
月野尾・岩谷	16月30日(木)	1月23日(木)	宇和川南
中津・小倉	17日(金)	1月22日(水)	中津・子子林
		1月21日(火)	月野尾・小藪
		1月16日(木)	大谷方面
		1月14日(火)	岩谷方面
		1月13日(月)	宇和川北
		1月9日(木)	宇和川南
		1月8日(水)	中津・子子林
		1月7日(火)	月野尾・小藪

地域みんなの 子供として育てよう!

大谷小PTTA 正山小PTTA

大谷小学校PTTAと正山小学校PTTAでは、毎年お互いのPTTAを訪問しあって交流を続けています。今年で五回目を迎え、十一月二十一日大谷小学校で交流会を開きました。

大洲市教育委員会の少年補導センター所長の深井正人先生をお迎えし、「青少年健全育成と両親の役割」と題して、少年非行問題の実態や親としての心がまえについてお話しいただきました。その後、自己紹介やお互いの活動の状況、悩みなど話し合い、交流会を終りました。

製品を作る製造元には、責任があるように、子育ての責任者は親である。その自覚を持つこと。青少年健全育成のための組織や団体は数多くあり、連携はとられているが、組織上のことになっていないか。これを構成している一人一人の姿勢が大切である。その網の目のようにつながっている中から、水がこぼれるように非行は年々増加している。低年齢化していること、女子非行の増加の傾向が大洲署管内でも出ている。特に

せつ盗など、遊びや好奇心、スリルを求めて問題をおこし、「みんなをやったら……」という考えで、罪の意識が薄い。

今、一番の問題は中学生である。中学生になると、素直さがなくなり、反抗的になる、不安定な要素がある。特に問題を持っておる子供の共通した点は、身体的には成長しているが、精神的に遅れていることである。

- 考え方が遅れている。
- 耐える力がない。
- 自分を大事にする気持がない。
- ルールに対する考えが甘い。
- つつぱりたがる(自分の存在の値うちを出そうとする。)



子育ての責任者は親…

いじめの問題では、信頼関係が大切である。先生と生徒、親と子ども……。子供は敏感になっており、ちょっとしたことでいいいじめと感ずる。周囲の姿勢が大事である。

今、遊びがないという事があり、ストレスがたまってくる。エネルギーが有り余っており、それを違う、いい方向へ転換させることである。友達が悪いという考えの親が多いときいているが、その姿勢が問題である。やはり、子供達一人一人の適性、天分を生かしてやることである。

健全な子どもは、健全な家庭からであり、その要件としては……夫婦の絆を大切にすること。お互いに自分から「ごめん」と言える心を持つこと。夫婦の仲が悪いと子どもたちの心によい芽は育たない。

○親子の絆を大切にすること。特に父親は、いつも口には出さないが、心の中では子供の将来の進路を真剣に考えていることを感じとらせること。

健全な子供を育てるためには……
○口まめであること。
おしゃべり上手(口舌)のことではない。
○今の子供は、すじの通った話が不得意であり、もつとしっかりした本を読まずこと。
○日常の食生活で、もつとかみくだく訓練をさせること。(あこの



ファインダー

酔った酔ったという人は酔っていない、俺は酔っていない素面だという人は酔っぱらっている。

朝家を出るとき、手紙をかばんに入れて出かけたが、ポストに入れるのを忘れて、そのまま帰って帰ったり、頼まれた伝言を忘れたりすることが重くくると、俺も遂に、ぼけ老人の間入りかなと悲観する人がいる。しかし、そんな人は単なる度忘れでありまだまだ大丈夫である。ほんとうの「ぼけ」とは、考える力や判断する力が減退することであり、先ほどのように、

若い頃と違って、心の働きが少し弱ってきたからといって「ぼけ」の心配をする必要はない。具体的な例を挙げると、今食べたことを忘れて催促したり、今聞いた人の名前を忘れたり、きれいなとか汚たないとかの区別がつかなくなることであり、本人も「ぼけ」の認識がないことは勿論である。

そこで「忘れっぽい」と「ぼけ」とは違うということを強調したいし更に、年齢も余り気にしないよう心がけることを提唱したい。ある人が、八十歳までは数えていたが、それからは数えないことにしているといっておられました。

発達している者は、辛棒づよくて意志が強い)
○手(筆)まめであること
箸や刃ものを正しく使えない子供がとても多い。
自分の意志を手紙で伝えられないう者が増えている(電話……)
○足腰にねばりを持たすこと

山村は、純朴でまじめな生活態度の地域が多く、それだけに環境公害に染まりやすい。地域ぐるみで環境浄化に気をつけてほしい。地域の人達みんなが、声をかけ合い、地域の子供達という意識で一人でもおちこぼれないよう、手をとり合い、家庭・学校・地域の連帯で頑張って頂きたい。

「年齢計算に関する法律」でいう一年間は、太陽の廻りを地球が一廻りするのに必要な日数三百六十五日を基準としているものであり天文学上の単位など気にすることは無い。青春とは、心の若さであるといつた人がありますが、まさにそのとおりであり、身体の若さも大切ではあるが、それにも増して、大切なのは、精神の若さであると思います。昔のことはかり繰り返していること「ぼけ」はほとんど進行します。常に新しいことを考え、大脳を刺激するよう心がけたいものです。

今月は民間信仰の中から巡礼について一部紹介します。

〓 脇川では四国八十八ヶ所のことを「お四国」、「本四国」、「八十八ヶ所」と呼び、おまいりするところを「お四国まいり」、「本四国まいり」、「八十八ヶ所まいり」という。

昔は強い大師信仰を背景として老若を問わず「オカゲを受ける」ために巡拝した。中でも体の弱い人が病気の治癒を願

札

巡

ひじかわの民俗 ⑩

族の病気の治癒、戦地に行った人が無事帰れるようになどいろいろあった。

大谷村では「お四国講」があり、講から何人が抽選でおまいりしたそうである。

昔は春に出発することが多かった。時候も良く、農繁期までには帰れるようにという理由からである。歩いてまわるため三〇日かから四〇日程かか中には五〇日か

七〇日かかった人もある。

道順は特に決っておらず巡礼者にとつて近い札所から始めて八十八ヶ所をおさめればよい。脇川では四十四番大宝寺から始めて四十二番明日寺に戻るといのが一般的ななまり方だった。

巡拝はお寺をお参りすることも大切だがお大師様の通られた道を巡ることが目的なので大洲市の十夜ヶ橋のようにお大師様縁の番外札所もお参りする。そしていつでもかまわないうの寺といつとて高野山にお参りする人もいた。

昔は必ず白装束でお参りしたという。白装束がでけないときは、さらの着物に白いモンペと白い半纏といつてだちであつた。白の手甲と脚絆をつけ白い足袋にワラジか地下足袋をはき「菅笠」をかぶる。笠には竹を薄く切つて白の方を外側に出した物もあつた。腰には「オシリスケ」といつ一尺程の布をつける。杖・鈴・数珠を持ち、納め札を入れておく札はさみとお賽銭やお接待を受けた物を入れるサンヤ袋を首にかける。他に納経本やおへん口ガツパという油

びぎした紙、弁当箱や着がえは行李に入れて、それを白い木綿でくるみ、「オイスル」といつ木製の枠に紐を通したものの上にせ背負う。

昔は出発の二・三日前から魚類を食べずに梅干などを食べて精進していた。前夜には水をかぶり行をする人もいた。また大変な旅に



札所の由来を学習

出るので近所や親戚の人が集まることもあつた。お大師様は魚が嫌いなので巡礼中には巡拝者はもちろんのこと家族も生臭いものやネギを食べてはいけなかつた。また言動にも気をつけて冗談を言つたり、夫婦のことも謹まなければならなかつた。お大師様が大洲に

やつてきて宿を請うた時どこの家でも泊めてくれなかつたので橋の下で一夜を過した。その晩橋の上で杖をつく音がして一夜が十夜にも思えるようになつた。一夜を過されたことから「十夜ヶ橋」と呼ばれるようになったといつ。その後どの橋の上でも杖をついてはいけないのだといつ。杖は川などがあればこまめに先を洗わなくてはいけない。同行した人や途中知り

合つた人がケガをしたりして歩けなくなつても連れを途中で「捨てて」はいけない。巡礼中には必ず三軒か七軒で「門つけ」をしなくてはならなかつた。門つけとは軒

下に立ち般若心経や御詠歌をと覚えて米やお金をもつことである。御先祖様を拜ませてください」と言つて仏壇にお経をあげさせてもらうこともあつた。これは本当のお遍路さんになるためには必ずしなければならぬことであつた。

巡礼者が無事に帰つて来た時には、近所や親戚を招いて簡単なお祝いをした。巡礼者は納め札をおまもりとして配つたり「オカゲ」といつ弘法大師の像の描いてある小さな掛軸などをお土産として配つたりもしたそうである。また帰村の晩には「お精進落し」といつて魚やかまぼこを食べた。

なお出発前に杖や笠、納経本、札バサミ、着物や半纏を部落のお寺へ持つて行く。住職が杖を拜んで経を書き、納経本には住所・氏名・年月日・寺名と本尊を書き、札バサミや半纏には「四国八十八ヶ所、同行一人」住所・氏名をまた笠には「同行一人」名前、「何処有南北、迷故三界城、悟故十方空、本来無東西」を書いた。納め札には「奉納八十八ヶ所、同行一人」と住所・氏名・年齢を書く。これは自分で書いた方がおかげがあるといつ。

公民館では「高齢者活動を活性化させるため、四国八十八ヶ所を四年間かけて巡拝し、心を洗いながら四国各地の文化財や地理、これからの生きがいについて学び連

帯意識を高める。」ことを目的に昭和五十年から高齢者教育の一環としてのお四国学級を実施している。

お四国学級は、五十五歳以上の方を対象に一度に八十八ヶ寺を巡るのではなく、四年間かけて回っている。最初の年は顔も知らない同士がよそよそしいムードの中で、四泊五日をかけて二十ヶ寺程度回る間に親密感が生まれる。第二年度には新しい友達ができる。第三年度には旧村を超えた仲間づくりに発展する。

第四年度にはすっかり心を許し合い、日常のつき合いにまで広がっていく。年ごとに親近感がましていくから、お年寄りには、「待ちどおしくてたまらない。」といわれる。お四国学級を卒業された方は、地区の老人クラブ、高齢者活動のリーダーとして活躍していただいでおり、お四国学級は高齢者の生きがいとともに、すっかり心の中に根をおろしている。



史跡の見学も…

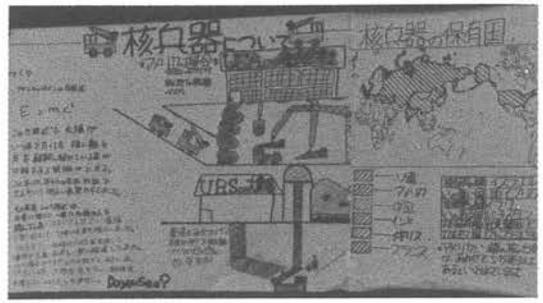
今、わたしたちは

肱川中学校文化祭

「今、わたしたちは」をテーマに十一月二十九日、肱川中学校の文化祭が開かれました。

生徒会が中心となり、生徒達の手によって計画・運営された文化祭でした。その意義・ねらいは次の五点です。

- 一、日頃の学習の成果を発表しあうことによって、教科の学習では得られない自主性を養う。
- 二、豊かな情操や健全な趣味、広い教養を育成し、学校生活を充実させる。
- 三、学級や学年の活動を越える事によって、学校集団の一員である事を自覚する
- 四、日頃、発表の機会の少ない文化部・クラブ・専門委員会の活動



核兵器についての研究も...

をみんなに知ってもらおう。五、普段の学習では味わえない楽しみができる。

内容もとても、盛りだくさんでした。学級対抗の仮装コンクールでは、侍や殿様、花嫁さんなど面白い趣向で楽しませてくれました。茶道部の野立(教室内でしたが)、手芸部の手づくり作品展示。歳末助け合い協力の即売会など...。又午後では、みんなの広場という事で、生徒の幼い頃の顔を当てるクイズや肱川のカルタを使っている学級対抗カルタ競技。のど自慢大会、ギター・ピアノ・ブラスバンドの演奏などがあり、生徒と先生方が一体となって盛り上がりました。生徒の顔が生き生きとしていた...。そして、もう一つ、学級別に研究テーマをきめて、調査や研究の成果を展示したコーナーが各教室にありました。

- 自然について考える。
- 今、どんな夢を持っているか。
- 私達の不満。肱川町の現在、過去、未来について。
- 「今」と「将来」について。世の中をどう変えたいかなど...
- 「いじめ」の問題について。

器をなくすことにあるなど...。素晴らしい調査や分析、意見がまとめられていました。こうした文化祭は、今後、父兄や町民の方々にも知らせて、こんな一面も見たいと思います。必ず、中学生理解につながると思われます。ともあれ、生徒達が生き生きと取り組み、運営している姿は、すがすがしさを感じます。これからも、明るい中学生らしい笑顔、活動を期待します。

くらしの中の無理をなくして、真心のこもったお付き合いをしながら、心の通い合うふるさとづくりを進めましょう。

○結婚改善を 進めよう！

○お見舞い返しや、香典返しをやめよう！

リレー随筆

<177>

嫁、姑



予子林 山本 多寿子

嫁いできて十五年。初めの内はさまざまな事がありました。姑の問題がいろいろとある中で私は幸福だと思います。何もないとは言えませんが、親子でさえないき違いはあるのです。まして生活環境の違う人間同士が、同じ家で住むのですから容易な事ではないと思います。つまりづいては乗り越え、一つ一つの積み重ねが本当の親子の縁になって来るのです。姑は私の悪口を外で一度だっという事はありません。そればかりか、子供達に愚痴一つこぼした事はないのです。わがままな私だから、言いたい事は多分にあるでしょうが...。誰でも自分が正しいと思って

いると問題も起こり、行き違いも生じてくるのだと思うのです。私は自分の力では解決できない事は、姑に相談を持ちかけては意見を聞いています。

姑は毎朝、孫の顔を見にくる事が一日の始まりです。「お早よう、起きてる」と言ってから帰ります。

て起き上がります。「すまんなあ」という言葉に嬉しさを感じ、「大事にしてあげなくては」と思います。おじいちゃんが、何もかも切りまわしていた頃は、のんびりと生活していただけに、自分の肩にかかっていた現在、「体の動く間は働いて、出来る事は手助けしなくては」と口ぐせのように言っています。そんな姑について甘えて頼りにしています。

ねが本当の親子の縁になって来るのです。姑は私の悪口を外で一度だっという事はありません。そればかりか、子供達に愚痴一つこぼした事はないのです。わがままな私だから、言いたい事は多分にあるでしょうが...。誰でも自分が正しいと思って

こんな姿を年に二、三度見ない日があり、その時は必ずといってよい程、体の調子が悪い時です。子供を学校に送り出して、行って見ると「カゼをひいて寝むれんかったんよ」といって休んでいます。温かい味噌汁とお茶を持っていくと「すまんなあ、世話かけて」と言っ

姑も来年は七十歳。いつまでも心配や苦勞をかけまいと思っはいるのですが...。これからも私の力となり、知恵となって長生きしてほしいと思います。

次は下鹿野川の富永光恵さんをお願いします。

大谷文楽 中公演

よきもの
再発見

愛媛県指定無形民俗文化財の大谷文楽の公演が、十一月十八日肱川中学校で行われました。

毎年、各分館を巡回されておるものですが、今年は中学校在学中に一度は郷土の文化財にふれてもらおうと、三年に一回行っている肱川中学校での公演となりました。又、当日は、大洲の老人教室の七十名の方も見学されました。外題は、「鬼一法眼三略の巻、五条橋の段」と「堀川お俊伝兵衛」。

猿まわしの段」「御所桜堀川夜討三段目・弁慶上使の段」の三つでした。

文楽は、三味線・浄瑠璃・人形の三者が一体となつての伝統芸能ですが、県下ではトップと評される舞台に、中学生も老人教室のみなさんも引き込まれていました。古里のよさを理解し、古里意識を高める上でも、今回の文楽公演は、中学生にとって又とない体験学習になりました。



三者が一体で...

受賞

愛媛県PTA功労者

沖浦賢嗣さん

十一月二十七日、松山市の愛媛県民館で開催された第三十一回愛媛県PTA大会で、中居谷の沖浦賢嗣さんがPTA功労者として、県教育長及び県PTA連合会長から表彰されました。沖浦さんは、昭和五十六年四月から昭和六十年三月まで正山小学校PTA会長として、さら



に昭和五十八年四月から六十年三月まで肱川町PTA連合会長及び

追跡ハイキングに挑戦 わんぱく学級

みんなが仲良く活動することや、助け合い、協力しあう事の大切さを育てる「わんぱく学級」は十一月十日に実施しました。

このわんぱく学級は、町内の小学校六年生を対象に、今年度から開設しております。第三回目の今回は、追跡ハイキングに挑戦しました。追跡ハイキングというのは、ハイキングコースを設定し、その中にくつつかのポイントを設定し、そのポイントごとにクイズや問題があり、それをグループで協力して解答していくハイキングです。道しるべを、

喜多郡PTA連合会評議員として、町内・郡内のPTA活動の指導者としてご活躍されました。又、正山小PTA会長として、家庭教育学級・親業講座・大谷小PTAとの定期交流学习などを推進され、役員・会員の資質を高める事業を積極的に進められました。今後も、ますますのご活躍とご指導をお願いいたします。本当におめでとーございました。



協力し合って

たよりに追跡していくゲームです。オリエンテーリングの変形したのかもかもしれません。

公民館を出発し、ダム沿いに子子林へ、そして客神社を通って歴史民俗資料館を終点としたコースで行いました。日頃、通ったことのないコースをわんぱく達は、グループで協力しながら楽しくまわりました。

資料館を見学したあと、鹿野川園地で昼食をすませ終了しました。これから、タイムカプセルを埋設したり、町内巡りをしたり楽しい、ためになるプログラムを予定しています。元氣一杯で、わんぱく学級を卒業して、次へのステップを期待したいと思います。

購入図書紹介

愛媛県百科大事典(上下) 愛媛新聞社編
私たちの皇室 水郷佐智夫編
日本人の間違い育児 荒井 良
おはなし上手は子育て上手 浜島代志子
父と食事したい 倉又 正雄
親子断絶からの脱出 加賀 文子

サッカーをやってみませんか!

スポーツは夏場ばかりではありません。今、ウインタースポーツシーズンの時です。肱川町にも、いろいろなスポーツクラブがありますが、今年サッカー愛好会結成の声があがっています。

サッカーは年中できるスポーツで、年々人気がでてきています。経験者、初めての方、どなたでもけっこうです。公民館までご連絡下さい。

- 一、学生は除き、社会人に限ります。
- 一、練習日程などについては、ある程度的人数がそろったところで相談します。
- 一、連絡先は肱川町公民館まで。

TEL(三四)二三〇七
第二の釜本をめざしませんか。みんなが何か、スポーツに挑戦しましょう。

不幸はつ幸福ゆき 牧野 正
気がつけば騎手の女房 吉永みち子
よくわかる食品添加物一問一答 藤原 邦達
農家は損する 井原 豊
青汁は効く 遠藤 仁郎
農薬を使いこなす 農文協編
森の再生を考える 農林統計協会

当直医

1月の日曜・祝日当直医

日	大洲市立病院	電話番号
1日(木)	松浦医院 (五十崎町)	44-2776
2日(木)	藤本医院 (五十崎町)	44-2561
3日(金)	植木医院 (五十崎町)	44-2215
5日(日)	高橋医院 (五十崎町)	44-2010
12日(日)	曾根医院 (内子町)	44-2801
15日(水)	芳我外科医院 (内子町)	44-2560
19日(日)	宝来医院 (内子町)	44-2248
26日(日)	小川医院 (内子町)	44-2815
日曜日祝日	喜多医師会病院 (大洲市)	25-0535

救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	大洲市立病院 (大洲市)	24-2151
水	加戸病院 (大洲市)	24-5101
木～日	大洲中央病院 (大洲市)	24-4551

●不用犬回収日
 ▼日時 1月14日(火) 午前9時～午後5時
 ▼場所 役場
 ※印鑑をご持参ください。

日程	場所	時間
1月23日(木)	予子林公民館	午前10時～午後2時
1月22日(水)	中居谷集会所	

●健康づくり料理教室

日程	場所	時間
1月22日(水)	中居谷集会所	午後1時～2時30分

●健康相談

日程	場所	受付時間
1月20日(月)	肱川町公民館	午後1時～2時

●乳児相談

日程	場所	時間
1月7日(火)		
1月21日(火)	役場	午前8時30分～12時

●母子手帳交付日

保健・衛生

●へき地栄養教室

日程	場所	時間
1月9日(木)	正山公民館	午前10時～午後2時

●年末年始の

休診について

- 和気医院 12月28日(土)～12月29日(日)
- 藤川医院 12月29日(日)～1月3日(金)
- 肱川町歯科診療所 12月31日(火)午後1時～1月5日(日)

●1月の不燃物収集

- ▽収集日 1月16日(木) (出すのは1月15日中)
- ▽収集地区 小畑井・萩野尾・汗生・小藪・大和・肱栄・中野・大谷

相談ごと案内

●心配ごと相談

- ▽時間 午前9時～午後4時
- ▽場所 肱川町公民館 心配ごと相談室

相談日	担当相談員
1月6日(月)	福田 義盛 保
1月20日(月)	坪田 益子 山内 清勝

●行政相談

- ▽日時 1月6日(月) 午前9時～午後4時
- ▽場所 肱川町公民館
- ▽相談員 福田 保委員

名前をつけて下さい

- 特産開発センターでは、開発製品ヨモギカリントウ及びヨモギウドンの名称と包装紙のデザインを募集しています。
- 応募締切 昭和61年1月31日
- 入選発表 広報紙上
- 賞金 入選分には五千元、

工業統計調査が行われます

通商産業省では工業統計調査及び石油等消費構造統計調査を、十二月三十一日現在で行います。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末年始にかけて調査員が伺いますのでご協力ください。

○調査員は富永清輝さんです。

郵便局だより

肱川郵便局の窓口等は12月29日から1月3日まで次のとおり営業しますからご利用ください。

郵便窓口	時間
12月29日	9時～12時30分
12月30日	9時～17時まで
12月31日	9時～17時まで
1月1日～3日	9時～12時30分
▽貯金・保険窓口	
12月29日	取扱いません
12月30日	9時～16時まで

電線近くでの
タコあげは危険です

たこが電線にひっかかったときは自分でとらないですぐ四国電力鹿野川営業店に知らせてください。
電話34-2200



12月31日 9時～16時まで
1月1日～3日 取扱いません

なお、1月2日は今岡商店前八恵商店前、和気商店前、郵便局前以外のポストは取集いたしません。

☆☆☆☆☆
お誕生おめでとう
つぎいませう
☆☆☆☆☆

町営住宅 周藤 春男さん
長女 愛 ちゃん
上鹿野川 富永 廣次さん
長女 佳織ちゃん

☆☆☆☆☆
ごめいふくを
お祈りいたします
☆☆☆☆☆

下鹿野川 坂本 金友さん (77歳)
広 常 沖野 利男さん (68歳)
中居谷 岡本 清一さん (84歳)
上鹿野川 久保田フスエさん (89歳)